

# アジアパーク構想学生アイデア提案コンテスト

## 参考資料

### ■目的

長きにわたり港まちとして発展してきた国際港湾都市神戸は、街の生活の中で多様なヒト・モノ・情報が行き来してきたことに、その独自性がある。とりわけ、外国人が住みやすいまちとしての神戸の評判は上々である。

「居住する外国人」、「働き、学び、生活する外国人」として、さらに「観光客としての外国人」として大事な神戸の構成員である外国人は、神戸というまちにおいては、かけがえのない大事な資源にほかならない。

一方で、近年アジアを中心とした外国人の流入・交流は顕著であり、成長するアジアの活力を取り込むことは日本にとって必須である。アジアをメインとした外国人にとっても、日本人（神戸在住の日本人・国内インバウンド）にとっても、新しいビジネスを展開しやすく、住みやすい街となるべきである。

そのための一助となることを目指して、オール・アジアやワン・アジアという視点から様々な人々の交流プラットフォームの構築を目的とする。

### ■基本コンセプト

「多文化共生に開かれた港まち神戸のゲートウェイ：アジアパーク」

※居住者、来訪者から広がり、アジアの活力ある都市の若者をつなぐ交流拠点となることを目指す。

### ■その他

主に、神戸市三宮地区にアジアパークの拠点（プラットフォーム）を設定すると想定してください。たとえば神戸には日本を代表するチャイナタウンとして名高い南京町がありますが、アジアパークは、第2の南京町を目指すものの、特定の国・地域に限らず多様なアジアの店とモノ・ヒト・コンテンツが揃えた、より多国籍で風通しの良い新たなプラットフォームを目指しています。

具体的なアジアパークのプラットフォームの形としては、たとえば生野区コリアンタウンなどのような「広場型」、イオンモールなどのような「建物型」、楽天市場のようにリアル店舗とネット店舗が共生する「ハイブリッド型」が想定さ

れます。広場型、建物型、ハイブリッド型のいずれかの形（または複数の形）を想定してください。

世にすでに存在するプラットフォームよりも開放的である一方で、人の交流が盛んに行われ、さらに賑わいづくりに役に立つようなアイデアを期待しています。

なお、アイデア提案書の作成において、皆さんが大学で学んだマーケティング技法や調査手法を自由に使ってください。